

理事長就任のご挨拶

この度、1973年に発足し日野原重明先生が主宰されてきた一般財団法人ライフ・プランニング・センターの理事長に就任いたしましたのでご挨拶申し上げます。

私はこの財団の設立直後の1976年より日野原先生に師事し、今日まで43年間の長きにわたり先生の目指す新たな医療の実践に努めて参りました。

日野原先生が意図された患者中心の医療は今日では常識的なあり方として広く浸透してきましたが、まだ残された課題も多くあります。

今やわが国は、世界の最先端を行く超高齢化社会に大きく変貌してきています。それぞれの年代には発達のプロセスにおいて成長し、さらに生きる過程がおおよそ解明され、定義され、そして生きる方向性が社会的に、また科学的に示されてきています。

今後はさらに、80歳を越える高齢者に対する生き方についても同様な対応が求められていますが、解明されなければならない多くの課題も残されています。

これらの全人的な問題を含めて、私たち医療チームが皆様の健康のためにご奉仕できれば幸と存じます。

2017年8月吉日

一般財団法人ライフ・プランニング・センター
理事長 道場 信孝